

と 議会だより



春木川ウォーキングロード（役場4階全員協議会室からの風景）

（議会だよりでは、表紙写真を募集しています）

2015年
(平成27年) 第116号

8月1日 発行

■ 6月定例会

ページ
2

■ 一般質問に9人

4

■ 議会報告会・意見交換会

9

■ 常任委員会の町内視察研修報告

10

模改修工事

6月
定例会

7898万円

しようとするものです。

トイレの洋式化、音楽室への空調設備設置などが予定

議案審議の結果一覧

6月定例会

議案名

※議長 近藤鑛治は採決に加わらない
○…賛成 ×…反対 欠…欠席
※太字は討論があった議案名

審議結果
石橋直季 國府田さとみ 新家光江 西尾隆男 加藤達雄 いしいゆみ 加藤宏明 若松孝行 水川淳 井俣憲治 加藤啓二 近藤鑛治 若園ひでこ 門原武志 箕浦克巳 星野靖江

工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度東郷町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安保法制案採決に際し慎重かつ丁寧な議論を求める意見書	否決	×	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×

議員紹介

氏名	住所	電話番号	党派	期数
石橋直季	春木台四丁目4番地10 コンフォールメゾン・K203号	65-3667	無所属	1
國府田さとみ	白鳥一丁目5番地16	38-0214	民主党	1
新家光江	春木台三丁目15番地3	38-3755	無所属	1
西尾隆男	大字春木字千子24番地4	052-801-7030	無所属	1
加藤達雄	大字諸輪字観音畑1番地1	39-0882	無所属	1
いしいゆみ	三ツ池一丁目15番地6	090-9225-6089	無所属	2
加藤宏明	大字春木字中屋敷1062番地	090-1099-0852	無所属	2
若松孝行	和合ヶ丘1丁目4番地13	39-0880	無所属	2
水川淳	大字和合字前田76番地5	38-5445	無所属	3
井俣憲治	大字春木字白土1番地983	052-801-6334	無所属	3
加藤啓二	大字春木字西前田2752番地8	38-6471	無所属	3
近藤鑛治	御岳一丁目26番地2	38-2336	無所属	3
若園ひでこ	大字春木字中ノ杓811番地82	38-7980	次世代の党	4
門原武志	白鳥四丁目4番地1 押草団地207棟403号	090-1835-5649	日本共産党	5
箕浦克巳	涼松一丁目2番地4	052-804-6615	公明党	5
星野靖江	白鳥一丁目3番地15	38-0836	無所属	7

平成27年第2回定例会（6月定例会）が5月29日から6月22日までの25日間の日程で開催されました。6月定例会では、東郷中学校北校舎の工事請負契約の締結について、および平成27年度東郷町一般会計補正予算（第1号）、が提出されました。また、議員提出による意見書（案）1件が提出されました。それら議案の審議結果は結果一覧をご覧ください。

東郷中学校北校舎

大規

老朽化した校舎を 使いやすく

4億

東郷中学校の北校舎を、夏休み冬休みの期間を利用し、大幅な改修工事を
工事の内容は、外壁の補修、屋上防水の他、廊下・階段の床張替えの他、
されています。

安保健法案採決に際し慎重かつ
丁寧な議論を求める意見書案

(賛成少数で否決)

反対

意見書(案)が2案提示
された時から一度も議会
全体で議論されることなく、
表題の意見書案の採
決に至った。議論なき意
見書は、議会全体の見解
であるはずがなく、全体
での議論を軽視すること
に繋がりがかねない。単純
に多数決をとるだけの意
見書提出には意義がない。

(石橋直季 議員)

内閣官房サイトを一例
とし、基本方針や法案の
主旨や考え方は説明され
ており、国会での答弁者
たる政府に、軽率でぞん
ざいな姿勢は感じられな
い。慎重かつ丁寧な議論
を求める本意見書(案)は
法制に反対の意を内
在したものであり私の信
条に反し賛同できない。

(水川 淳 議員)

憲法第9条の下で許さ
れる「自衛の措置」発動
の新3要件が定められ、
自衛権の発動は、あくま
で「専守防衛」「自国防衛」
に限定して許されるという
厳しい条件が付いている。

国民に不安や恐怖をあお
るのではなく早急に採決
すべきであると考え、意
見書(案)に反対する。

(箕浦克巳 議員)

賛成

政権与党要人から法案
に憲法をどう合わせるか
考えるべきなど、立憲主
義に反する暴論が出た。
政権与党推薦の憲法学者
も違憲だと断じた。集団
的自衛権の行使容認が必
要だという立場の人から
も、政権の丁寧な説明・
国会での丁寧な審議を求
める意見が出ている。

(門原武志 議員)

安保健法案に際し、将

来子どもを戦場へ送り出
すことになるこの不安を
抱く母達や過去の戦争で
影なる犠牲を強いられて
きた女性達にも分かりや
すく理解出来る説明と
不安を払拭しうる答えが
なされるために、意見書
を民意に一番近い地方議
会から提出すべく賛成。

(國府田さとみ 議員)

戦後70年、日本の安全
保障は米軍兵士の命の上
に成立しているのは事実。
それ自体が正しいか否か
は難しい問題。安保健制
の見直しの必要性は避け
られないが、戦争体験者
や子どもを育てる若い世
代の方々の不安を払拭す
る丁寧な慎重な議論が必
要だ。

(井俣憲治 議員)



一般質問

一般質問は、議員が行政のいろいろな問題や、施策に対する方針や考え方を、町長をはじめ各部署の責任者に質問することができる大切な機会です。6月議会では、9人の議員が質問に立ちました。

まち・ひと・しごと創生

石橋 直季 議員



【問】国・県・町はどのような連携のもと、創生事業を運用するのか。

【企画部長】県は、国が閣議決定した長期ビジョン及び総合戦略を勘案して人口ビジョン及び総合戦略を策定した。

市町村は、国及び県のそれらを勘案して、「地方版人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を本年度中に策定する。

【問】プレミアム商品券発行事業の内容は。

【経済建設部長】1冊1万円で販売し、額面金額を1万2000円、プレミアム率を20%とする予定。昨年度まで商工会が実施していた「とくとく愛商品券」の販売時期が9月上旬であったため、本町では9月5日(土)から1万2500冊の販売を予定している。

【問】くらし応援商品券発行事業の内容は。

【福祉部長】18歳以下の子が3人以上いる児童手当受給世帯を対象に1世

帯5000円、介護保険被保険者の一部の方を対象に1人3000円、生活保護世帯に1世帯5000円分の商品券を直接郵送する予定。

【問】小中学生の携帯電話・スマートフォン使用について、刈谷市では夜9時以降の使用禁止など独自のルールが実施されているが、本町の取組みは。



昨年度発行された東郷町商工会商品券

公共交通は地域の基盤 巡回バスの拡充を

門原 武志 議員



【問】運行本数をせめて1時間に1本にする、運行時間帯を増やす、年末年始の運休日をなくすなど、巡回バス拡充の考えは。

【生活部長】バスの台数を増やす必要がある。1台増やすには1360万円必要で、難しい。運行時間帯を増やすことについてはアンケートを参考に夜間の運行を増やしたことがある。運休日をなくすことについては意見がなく、考えない。

【問】みよし市のように、巡回バスのバス停までの乗合タクシーを導入しては。

【生活部長】地域公共交通会議で検討されると思う。

小中学校全教室に空調を

【問】夏休みの前後にも気温が30℃以上になる猛暑日が増えるなど気候が変わっている。全小中学校の全教室にエアコンを設置する考えは。

【教育部長】猛暑日の多くは夏休み中である。音

楽教室から順次設置する方針に変わりはない。

保育料の値上げ計画

【問】平成28年度以降の保育料の値上げ計画について説明を求めます。昨年、消費税が増税され、一部の大企業を除き給料もなかなか上がらない。計画の凍結を求める。

【福祉部長】低所得者層では保育短時間（注）の保育料は据え置く。東郷町は長年、保育料を据え置いてきた。値上げしても近隣市よりも安い水準に抑える。
（注）午前8時～午後4時までの保育。

平成28年度からの保育料値上げの概要

（福祉部長の答弁内容をもとに議員が作成）

世帯の区分	3歳未満		3歳以上	
	保育短時間	保育標準時間	保育短時間	保育標準時間
住民税所得割額が9万7000円未満の世帯	据え置き	月1000円の値上げ	据え置き	月1000円の値上げ
上記以外の世帯（概ねの額）	月1000円～4000円の値上げ	月2000円～5000円の値上げ	月1000円の値上げ	月2000円の値上げ

保育短時間：午前8時から午後4時までの保育
保育標準時間：午前7時30分から午後6時までの保育

東郷町の「防災と安全」について

若松 孝行 議員



【問】「東郷町防災マップ」の作成部数と配布先は。

【総務部長】日本語版は2万2000部作成。うち約1万4000部、今年3月に全戸配布。また多言語版も2000部作成し必要な方に配布している。

【問】南海トラフ地震の被害想定は。

【総務部長】「理論上最大モデル」では全壊・焼失棟数900棟、死者約40人。

【問】防災・減災対策は。

【総務部長】建物の耐震化と家具の固定が重要。調査結果でも対策を施すことにより、揺れによる全壊棟数は約6割、建物倒壊等による死者も約7割減らすことができるとされている。

【問】避難所・避難場所は。

【総務部長】マップに示されている29カ所です。

【問】避難所・避難場所の開設を指示するのは誰か。

【総務部長】町に災害本部が設置され、町内の被害状況確認後、必要に応

じて本部長である町長の決定で開設される。

【問】運営責任者・構成員は誰か。

【総務部長】開設されたら早く避難者が自主的に避難所運営できるような避難所運営委員会を立ち上げ、会長、副会長を始め役割ごとの班長、居住区画ごとの組長、町職員（避難所駐在班）で組織し運営。運営責任者は避難者の代表の方となる。

【問】各家庭では災害時の備蓄は何日分ほど必要とするか。

【総務部長】以前は3日間だったが、東日本大震災以降、1週間分程度の準備を呼びかけている。



東郷町防災マップの表紙

高齢者世帯の負担軽減を

井俣 憲治 議員



【問】東郷町国民健康保険の保険税の算定に際し、所得割・均等割・平等割の他に資産割を加え算出している。資産割についての考え方は。

【健康部長】景気の動向に左右されやすい所得割とは異なり、資産割は、安定的な財源と考えられることから、本町の国民健康保険の安定した運営のために、資産割が取り入れられている。

【問】近隣市では資産割を賦課しているか。

【健康部長】名古屋市の日進市では賦課していない。都市部では賦課していない割合が高く、町村部で賦課している割合が多い。

【問】今まで日本経済を牽引して頂いてきた年金生活者さん、特に低年金者の皆さんから町内にある居宅を資産とみなし賦課するのは問題がある。資産割は廃止すべき。

【健康部長】近隣自治体と情報交換しながら、影

響を十分に研究する必要があると考えている。

都市計画税

【問】東郷町では市街化区域にお住いの方に都市計画税を制限税率の最大限で課している。都市計画税を課している市町村の数はいくつあるか。

【総務部長】178市町村の内、都市計画税を課しているのは906市町村。制限税率上限を課しているのは650市町村。

【問】近隣市町は。

【福祉部長】日進市が0.15%、長久手市が0.25%、豊明市は東郷町と同じ0.3%。



国民健康保険税を所轄する、健康部保健医療課

6次産業化・産官学連携でまちの農業は輝く

水川 淳 議員



【問】町内販路の拡大策は。

【経済建設部長】農協や県農業支援センターからの専門的な指導により、生産面のサポートを実施しながら、農家のニーズを把握し、生産者と消費者を結びつける方策や売り方、売れる場所についても生産者とともに研究していきたい。また、町内の小売店や飲食店への農産物の売り込みも農家の方と一緒に頑張っていかけていきたい。

【問】6次産業化については。

【経済建設部長】有効な手段の1つと考えている。現在も他産業からの農業参入についての相談を受け継続的に支援している。また、専門機関である県6次産業化サポートセンターで開催されている研修会などで情報収集し、農家へ提供していきたい。

【問】町内に研究農場を有する名古屋大学との連

携については。

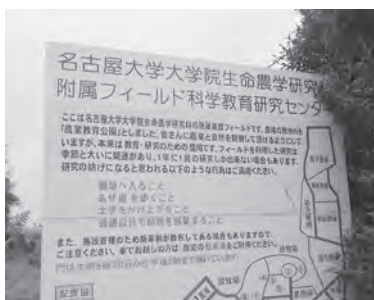
【経済建設部長】講演会の開催や親子での農業体験などのイベントを実施している。特産品開発など官学での連携について考えたい。

【問】町内で稼動がはじまったトマト栽培の状況は。

【経済建設部長】4月からはじまった。開始にいたるまでいろいろな課題もあったが、現在は順調に推移している。

【問】新たな企業参入の動きは。

【経済建設部長】現在のところ具体的な動きはないが、あれば前向きに積極的に支援していきたい。



連携に期待したい名古屋大学研究農場

高齢者ボランティアポイント制度は10月開始予定

箕浦 克巳 議員



【問】国の交付金で始められる本事業の目的は。

【福祉部長】高齢者の方のボランティア活動による地域貢献を積極的に奨励し、支援すること。

【問】ポイント取得の対象は。

【福祉部長】町が指定した町内の介護保険施設等や、町又は東郷町地域包括支援センターが実施する介護予防教室・事業での活動が対象。

【問】ポイントの還元方法は。

【福祉部長】30分1ポイント50円とし、10ポイント500円ごとに還元、年額5,000円を上限に図書券などで還元する。

【問】事業の開始時期は。

【福祉部長】今年の10月頃を予定している。

「ゴルフのまち東郷」にスナッグゴルフを

【問】教育の場から取り入れる考えは。

【教育部長】実施している自治体の状況を調査し、

スナッグゴルフの知識や実施状況を知るとともに、小中学校との調整を含め課題を研究したい。

【問】第三日曜日の「家族体力づくりの日」の実施種目に採用しては。

【教育部長】小学生からお年寄りまで親しめるスポーツと考え、スポーツ推進委員さんと協議を進めていきたい。

【問】スナッグゴルフの備品はかなり高額な物と聞か、体験するために備品等の予算化や準備は。

【教育部長】競技普及のため備品を無償貸与する事業がある。併せて来年度の予算化に向けて検討したい。



「スナッグゴルフ」のクラブ一式

将来ビジョンと開発地域を繋ぐまちづくりは

星野 靖江 議員



【問】セントラル開発における公共サービスの提供は。

【経済建設部長】役場近郊を子育て世代や高齢者が暮らしやすい機能や公共交通網、また商業施設を活用した公共サービスの提供等検討している。

【問】ふるさと東郷の観点から中心市街地と連携し、郷土の歴史や伝統文化が融合したビジョンは。

【教育部長】町民の交流を深める場の提供や商業施設内の催事場にて各行事等を考えたい。

人に優しい道の推進を

【問】自転車事故の防止策と危険道路の整備は。

【経済建設部長】自転車通行帯として、東郷高校生の通学路の一部をカラー舗装した。

【問】白線の補修対応は。

【経済建設部長】劣化状況調査の結果、警察と連携し新設や引直しをする。

【問】認知症による交通事故対策は。

【福祉部長】免許証の返納のみでなく、送迎や外出支援サービスが必要。

安心して暮らしたい街を

【問】難病患者の障がい福祉サービスの現況は。

【福祉部長】今年151疾病に拡大され、必要な方には支給決定している。

【問】避難行動支援登録の現況と今後の対策は。

【福祉部長】現在、2063人を登録。今後は情報の更新が重要と認識している。

【問】高齢社会と巡回バス路線の再編成計画は。

【生活部長】全一バスに比べられないが、気軽にかけられるような巡回バス路線を目指したい。



中間年を向かえた第5次総合計画

自治基本条例の現状とセントラル開発について

議員 ゆみ いい



【問】今回、自治基本条例の策定に関わった職員が、くらし協働課に異動をしている。よりまちづくりが、進展していく期待感がある。今年度の自治基本条例の方向性について伺う。

【企画部長】一年半施行が経過し、町民の中からもいろいろな場面で自治基本条例について周知されつつある。職員の中でもまちづくりの理念に触れるような参加活動をしている。今年は、職員有志によるPRサインを制作している。誰にでも気づいてもらえるように工夫している。このような地道な活動が、住民に浸透してゆく一歩だと考える。

【問】まちづくりの過程の中でくらし協働課と社会福祉協議会との関わりは。

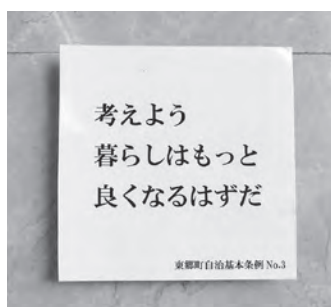
【生活部長】社会福祉協議会は、町と連携して地域のボランティア、NPO団体などの育成や活動を

促進してゆくためにさらに積極的に情報交換などを行っていく。

セントラル開発

【問】今年の二月セントラル開発について、町が説明会を開催した。住民からは、不明な点も多く明確な理解が出来ないため、不安に思う方も多かった。特に平成28年度から平成35年度までの10年間に及ぶ債務負担行為については、使い道や内容について町民の税金に関わることを。本年度分の説明を一般住民に分かる様に適切な資料はないか。

【経済建設部長】今後はセントラル開発関連の予算の概要の周知について工夫したい。



PRサイン

道路計画及び交差点改良計画について

議員 啓二 加藤



【問】県道（名古屋―春木線）の新設計画は、土地区画整理地区内と地区外の西側に、現在の県道に接続する新設計画があるが。

【経済建設部長】今年度の事業計画では、工事設計基準となる図面作成するための測量業務を実施していく予定と組合から伺っている。土地区画整理区域外の西側は、現在、本町のほか公安委員会など関係機関との協議を行いながら道路の設計資料の作成を進めていると県から聞いている。関係機関との協議が整い、設計が完了した後、地元に対し事業説明を行い用地測量及び土地買収等を実施していくとのこと。

樹池交差点改良計画について

【問】樹池交差点の時間帯による渋滞対策として、昨年度、右折帯設置工事により、交差点の時間帯渋滞は、以前ほどではなくなっていると思うが。



樹池交差点

【経済建設部長】昨年度に、東郷消防署から名古屋方面への右折帯を暫定的ではあるが設置した。これにより、通勤時間帯の渋滞はほぼ解消されたと思う。今後の計画は新池方面から、傍示本方面への右折帯を暫定的ではあるが設置できるよう検討を進めている。

その他、和合ヶ丘―新池線の道路拡張計画について、道路維持管理について、和合交差点改良計画について質問をしました。

【第4回】東郷町議会報告会を開催しました ～3月議会の報告と町民の皆さんとの意見交換会～

開かれた議会、議会活動の見える化をめざす27年度議会の第一歩として、6月10日(水)午前10時よりイーストプラザいこまい館多目的室にて議会報告会を開催いたしました。町民の参加者は19名。改選後の新体制ということで各議員の挨拶・紹介に続き、3月議会の経過を前総務経済委員長、前文教民生委員長より報告、27年度の予算に関して前予算特別委員長より報告しました。その後町民のみなさんからの質疑・意見交換を行いました。

主な質疑・ご意見

◆報告会の実施時期を、休会中であれ6月議会の最中に開催するのは、議会を軽んじているのではないかと？

◆開催時期は適切だと思う。

A：3月議会終了後にすみやかに行うべきでしたが、選挙もありこの時期になりました。また6月発行の議会だよりを以ってして開催した方が、その内容説明も含めてより分かりやすいのではないかと考えた結果の実施時期でした。

◆議会でであっても、このように積極的に報告会を開く姿勢や住民対応は良いと思う。

◆賑わい創出における予算内容が、セントラル開発に伴うものとそうでないものが混在していてわかりにくい。

◆請願・陳情において、それができる期限が決められているが、そうして期限を設けることなくいつでも提出できる体制にしてほしい。

◆議会を傍聴しての意見～

- ・議事進行をもっとシンプルにするべき。
- ・クールビズを取り入れるのであれば、議場のエアコンの温度設定を上げて本来の省エネに取り組むべき。
- ・一般質問中に、いねむりやパソコンを操作している議員がいて、議会に対する敬意が足りない。

A：ご要望・ご意見として真摯に承ります。



◆議会だよりについて…議会への意見をお待ちしていますというなら、各誌面、特に一般質問をした議員に連動してその連絡先を入れるなど、読んだ人が対応できるようにする工夫が必要。

A：次回の広報広聴委員会にて良い方向になるよう検討します。



◆子育て支援新制度について、10%の消費税増税に伴って予算が組まれているのはおかしい。消費税をあてにしてやるのではなく、他の財源から考えるべきではないのか。

◆報告会の運営の仕方、報告の仕方について。配布された資料に沿って説明がなされておらず、分かりづらい。話と資料が連動していない。

A：至らない部分もありますが、今後の運営がより良いものになるよう、取り組んでまいります。

今回、アンケートを実施したところ、13名の方からご回答をいただきました。今後の議会報告会により良い運営、内容の充実に向けて参考にさせていただきます。

貴重なご意見、ありがとうございました。

総務経済委員会 町内研修

5月20日(水)、執行部から川瀬町長はじめ26名の出席者があり、部長から各部の方針などの報告の後、担当課長から事業の概要の説明がありました。27年度予算や主な事業内容など簡潔にまとめた説明でよく理解できました。

セントラル開発予定地

予定地を一望できる愛知用水管理道路で説明を受けました。委員から「今まで図面上だけの情報を初めて高台から眺望した。写真で見た商業施設とだぶらせて眺めこの地が将来東郷町の核になることを再認識した」との声がありました。また「道路整備計画地図を手元に予定地を俯瞰できたことは、セントラル開発について考えるうえで具体的なイメージを持つことができた」



との感想もありました。

視察を終え、中心市街地の形成が近いことを肌と感じ、町の明るい将来の実現にしっかりと関わらねばと思います。



尾三消防本部

消防指令センターを中心に視察しました。通信指令室のデジタル通信を駆使した119番通報に対する対応を指令室内でモニターを見ながら視察しました。このシステムは最新式で、今後想定される大震災、台風、豪雨、火災、救急に対し地域の安心安全に大いに寄与するものと確信しました。通報者の位置を確認するため、GPS機能で判明してい

ても本人にさらに確認する念の入れ方は命を守る姿勢に通じるものと感じました。



尾三衛生組合東郷美化センター

東郷美化センターは資源の有効活用と公害防止を考えた施設でした。焼却熱エネルギーを給湯や施設内の冷暖房などにも利用され、資源再利用と環境対策も完備された施設でした。

短時間の視察のため、搬入ごみの状況と焼却の実情を見学しました。搬入された不燃ごみを回収車から落とすと驚くことにビン・缶がたくさん混在。分別の意識の低さは、資源を有効に活用するリサイクルの取り組みに悪影響。今後、ゴミの分別のPRを繰り返す必要性を強く感じました。

(総務経済委員長 箕浦克巳)

東郷中央土地区画整理組合と意見交換会を開催

6月16日、役場前に設置された組合事務所で今年度初めての総務経済委員会の団体意見交換会を開催しました。

近藤教文理事長はじめ関係者の方から事業の詳細をお聞きしました。

設立までの経緯は「過去にもまちづくりの機運があつたが、同意率が85%に届かず、平成10年に頓挫した経緯がある。それから再び機運が盛り上がり、平成19年にまちづくり委員会が発足し、平成21年12月に発起人会となり、53回にわたる発起人会、17回の勉強会を重ね、本年3月の事務所開きに至っている」と説明がありました。

委員から「うらばーには期待している。本当に来るのかという声を聞くが」との問いに、三井不動産と正式契約できたら、建築工事に着工するとのこと。

また「道路事情を心配する声があるが」との問いに、「三井不動産の本店立地法の手続きで公安協議が必要になる。新しい交通誘導のアイデアが出てくる」と答えられました。



(総務経済委員長 箕浦克巳)

さらに「作止めエリアを教えてほしい」との質問に「今年度は工事区間として3ha。来年度は残りの農地をほぼ作止める」とのこと。

課題はハード・ソフト両面あるが、持続可能であるというところを、どのように実現していくかであると話されました。最後に東郷町で区画整理はもうできないという中でここに至ることができ行政には感謝していると結ばれました。

理事長の明るいキャラクターで和やかに本町にとつて最重要と思われる大事業の概要と進捗に意見交換ができました。いつでも事務所に立ち寄ってください」との理事長の言葉が印象的でした。

文教民生委員会 町内研修

6月15日(月)、教育・福祉・健康を所轄する文教民生委員会メンバーは、東郷町内の各施設を見学し、また、昨年度終了した事業を中心に、確認視察を行いました。

最初に、給食センターを視察。児童生徒職員、5789食を作り、保育園、小学校、中学校に配送されております。職員は栄養士3名(内2人は学校栄養教諭)を含め5名。平成25年から調理・配送業務が民間委託になったとは言え、5人で運営されておられることに驚いております。

子どもからの要望と栄養面、コスト、地産地消を考えながら2〜3月先までの献立を準備されておられるのにご苦労があると思いました。又、昨今は、各児童、生徒のアレルギー対応も細心の注意、配慮が必要であるとのことでした。

次に、今年3月に完成した中部保育園改築事業と児童発達支援事業所「ハーモニ」を見学しました。全室に空調を完備し、乳児室には床暖房

が敷設され素晴らしい施設になりました。4月からは新たに6カ月からの乳児、いわゆる0歳児を保育し、延長保育を従来の18時から19時に拡大されました。



これで、諸輪、南部、西部、中部の4園で、0歳児保育ができます。

「ハーモニ」は、従来のカングルー教室で行っていた親子通園に加え、児童だけの単

独通園も新たに実施し、成長や成果に応じた適切な療養を提供するだけでなく、保護者の負担軽減も図ってゆくとの説明がありました。現在では定員10名のクラスが3教室、利用者、単独通園が5名、親子通園が9名通園。また、改築工事に伴う仮園舎を有効活用し定員12名の「小規模保育」を実施し、待機児童ゼロを目指しています。

他に、高嶺小学校、春木台小学校を視察し、「子育てするなら東郷町」を肌で感じ、今後の議会活動に役立てる一日になりました。

(文教民生委員長 加藤宏明)



町立保育園、園長との意見交換会を開催

6月25日(木)、文教民生委員会は町立保育園、児童発達支援事業所ハーモニ、園長との意見交換会を行いました。

「子育てするなら東郷町」の最前線で活躍されておられる園長に、率直なご意見をお聞きし保育園の現状について理解を深めました。

直営の町立保育園は、現在7園。66名の上城保育園から202名の音貝保育園まで通園児童に違いがありますが、各園は工夫され、目標を立てられ運営されております。

また、各地域の公民館や施設を利用し、地域の伝統文化にも触れ、ボランティア団体の協力も得て、小学生から高校生、老人会との交流も活発とのことでした。

近年は、各園とも農家から畑の提供があり、児童、先生で家庭菜園を営み、子どもたちも夢中になり、野菜の名前、昆虫の名前など、先生や保護者より詳しくなっており、嬉しい悲鳴とのことでした。

問題点をお聞きすると、異年齢園児との協調や、卒園後の小学校集団行動に対応でき

る教育ぐらいで、逆に、園長さんから若い保育士に、本町の素晴らしい保育を継承して温かみのある保育士を育成することです。と発言されました。

幼児教育は、保育士の奮闘だけが目につきますが、全ての住民の目に支えられ、守られていることを再認識しました。地域住民、自治体職員、自治体、伝統力、全てで成り立っています。園長各位の熱い、心のこもった意見を聞かせていただいた意見交換会、今後の議会活動に役立ていきます。

(文教民生委員長 加藤宏明)



みなさんとのつながりを大切にしたい!

議会へのご意見をお待ちしています。

前向きなご意見・ご提案よろしくお願いします。

●議会だより誌面へのご意見・感想など

議会事務局までお寄せください。

連絡先

〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地
TEL.0561-38-3111 FAX.0561-38-3118
Eメール tgo-gikai@town.aichi-togo.lg.jp

役場4階 議会事務局内の各議員へのメーリングボックスを
とおしてご活用ください。



9月議会で審査する請願・陳情の提出期限は8月13日(木)午後3時です。

一般質問、その後どうなった?

- 問** 榑池交差点の渋滞解消へ、右折帯の整備を。
- 答** 東郷消防署から緊急車両が出にくいという問題があるが、具体的な計画はない。
(平成22年第4回定例会)
→平成26年度、榑池交差点の和合方面から白土方面に向かう右折帯を設置されました。
- 問** 介護保険居宅サービス利用者への紙おむつ代の給付を町外の有料老人ホーム等に入居している町民も受けられるようにしてほしい。
- 答** 介護用品取り扱い事業所との支払い管理が難しい。
(平成26年第3回定例会)
→平成27年度から町外の有料老人ホーム等に入居している町民にも紙おむつ代の給付が受けられるようになりました。

議会って
なあに?



町議会一般質問・委員会の
録画映像をインターネット
配信中



閲覧場所

東郷町議会ホームページ

東郷町議会

検索

委員長
副委員長

広報広聴委員会

星野靖江
いしゆみ
國府田さとし
西尾隆男
若松孝行
井藤憲治
近藤鑛志
門原武志

本会議は10時開始、
各委員会は9時開始です。
ぜひ、傍聴にお越しください。

8月27日(木)	本会議(議案上程)
9月3日(木)	本会議(一般質問)
4日(金)	本会議(一般質問)
7日(月)	本会議
(一般質問・議案質疑)	
8日(火)	本会議予備日
9日(水)	決算特別委員会
10日(木)	決算特別委員会
14日(月)	総務経済委員会
15日(火)	文教民生委員会
16日(水)	委員会予備日
25日(金)	本会議(最終日)

9月定例会の日程(予定)